

京都市会だより

第34号

平成17年(2005年)

7月15日発行

発行/京都市会
編集/市会事務局
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
TEL.075(222)3697
FAX.075(222)3713

京都市会ホームページ

<http://www.city.kyoto.jp/shikai/>



鴨川

国に対する「列車脱線事故に 関する意見書」などを可決

(2・3面に意見書の内容を掲載)

5月市会定例会

5月定例会は5月17日から31日までの15日間開かれ、市長提出議案83件、議員提出議案5件を審議しました。

市長提出議案のうち、平成17年度国民健康保険事業特別会計補正予算など4件については、普通予算特別委員会を設置して付託・審査のうえ、原案のとおり可決しました。斜面地等における建築物等の制限に関する条例など議案63件については、それぞれ担当の常任委員会で審査のうえ、すべて原案のとおり可決しました。更に、教育委員会委員の任命など議案16件についても、原案のとおり可決しました。

そのほか、京都市選挙管理委員会及び補充員などの選挙を行い、列車脱線事故に関する意見書など議員提出議案4件を原案のとおり可決しました。

また、田中セツ子議長と久保省二副議長の辞職に伴い、正副議長の選挙を行った結果、議長に巻野渡議員、副議長に日置文章議員がそれぞれ選ばれました。

定例会の経過

5月17日	本会議	会期の決定、議案の提案説明など
5月19日	本会議	議案の処理、普通予算特別委員会の設置など
5月19日 23日 30日	普通予算 特別委員会	正副委員長の互選、付託された補正予算の審査など
5月20日	本会議	代表質問など
5月24日 25日 30日	常任 委員会	付託された議案や請願の審査など
5月31日	本会議	正副議長の選挙、議案や意見書の議決など

今回審議した主な議案の概要は次のとおりです。(結果は4面参照)

平成17年度国民健康保険事業特別会計など3会計補正予算

国民健康保険事業特別会計、老人保健特別会計及び中央卸売市場第一市場特別会計では、16年度決算において、歳出額に対する歳入額不足が見込まれるので、その不足見込額を17年度予算から繰り上げて充用するために必要な経費の補正を行うものです。

なお、補正予算の規模は、121億4千1百万円となります。

斜面地等における建築物等の制限に関する条例の制定

斜面地等(高低差が3メートルを超えるもの)に建築物等を建てる場合、建築物等が地面と接する位置の高低差を6メートル以内に制限するなどにより、周辺地域の市街地の環境との調和を図るとともに、斜面地等及びその周辺地域の土地の安全性を確保し、良好な都市環境の保全及び形成を図るものです。

就任あいさつ



京都市会議長
巻野 渡
(左京区選出 自民党)



京都市会副議長
日置 文章
(北区選出 公明党)

私たちは、5月市会定例会において、第72代市会議長並びに第80代市会副議長に就任いたしました。誠に光栄なことと存じますとともに、その職責の重さに、身の引き締まる思いでございます。

現在、真の地方分権型社会の確立を目指して、国及び地方が一体となって財政面などについての活発な議論が進められております。分権型社会においては、自治体の力量が市民生活に大きく影響することとなり、住民の代表である地方議会の果たす役割は、ますます重要になってまいります。

京都市会におきましては、これまでから「市民に開かれた市会」について議論を重ね、様々な改革を実行してまいりましたが、これらを更に前進させ、市民の方々に議会をより身近に感じていただくための「魅力あふれる市会」づくりに取り組んでまいります。

これからも、市民の皆様方の期待と信頼に応えるため、全力を傾注して参りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。